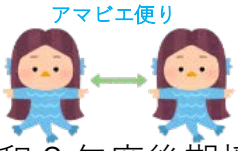
アマビエ便り



With コロナ　令和３年度後期授業の開始について

＊大和キャンパス＊

令和３年９月 14 日
宮城大学
カリキュラムセンター・スチューデントサービスセンター

前期の授業実施にあたっては、学生の皆さんそれぞれが、新型コロナウイルス感染症への感染予防に対して、学内外で基本的な感染予防対策を徹底する等の高い意識を持った行動やご協力により、期間を通じて対面授業を実施することができました。本当にありがとうございました。

さて、後期の授業開始が近づいてまいりました。後期の授業実施にあたっても、現時点では、前期同様に引き続き十分な感染予防対策を講じた上で、「対面授業を中心に実施する」という方針です。

大学でも、従来ウイルスよりも感染力が強いデルタ株等の国内、県内の感染状況を踏まえ、感染予防対策を強化してまいりますが、引き続き、皆さんのご協力が欠かせませんので、以下の内容をよく確認してください。

Ⅰ．修学について

1　令和３年度後期授業の実施について

大和キャンパス後期の授業開始は学年暦のとおり、９月２１日（火）から開講します。
ただし、学生の健康確認期間として、後期授業開始後の９月 21 日（火）から９月２７日（月）の期間の「全ての授業を遠隔授業」とします（ただし、看護学群の一部実習を除く。）。

① 遠隔授業期間について

９月２１日（火）から９月２７日（月）まで（９月２８日（火）から対面授業開始）

② 各科目の授業実施情報（遠隔授業の入口等）について

下記一覧ページから確認してください。
https://myupjt.sharepoint.com/sites/lecture-information/Lists/2021aw/view.aspx

※遠隔授業を受ける際、自宅のネットワークに不安がある場合は、大学に来て受講できます。
その際、受講場所は時間割上で割り当てられている教室となります。
※上記「遠隔授業期間」においても、看護学群の一部実習の実施方法については、看護学群教員の指示に従ってください。

③ 教科書について

※教科書販売に関しては，大学生協にお問い合わせください。
遠隔授業期間は、教科書を購入していなくとも、授業に支障が無いよう授業を実施しますので、ご安心ください。

夏季休業期間と遠隔授業期間中、生協店舗は時短営業していますが、教科書購入で来学する場合は、友人と誘い合わせたりせず、一人で来学してください。
対面授業開始となる９月２８日（火）以降の営業時間は 10:00～15:00 となりますが、昼の混雑を避けるため、11：50～12：40 は教科書販売を行いません。

店舗営業時間や問い合わせの連絡先は、下記宮城大学生協のウェブサイトをご覧ください。
https://www.miyagi.u-coop.or.jp/store/taiwa/

2　令和３年度後期の感染予防対策の強化について（4 つの徹底）

NEW!

秋・冬を迎える後期の授業実施に備えて、本学では下記のとおり、さらに感染予防対策の強化を行います。ご確認の上、より一層のご協力をお願いいたします。

① 換気の徹底

気温の下がる日もあり、窓を開けることは億劫になりますが、この新型コロナウイルス感染症には換気対策が欠かせません。後期から、講義室・演習室毎に換気方法を明示したイラストを設置しますので教職員とともに換気へのご協力をお願いします。特に、演習室では学生の皆さんだけで使用している時間帯もありますので、各室のイラストにしたがい、換気をお願いします。換気中は一時的に室温が下がりますので、体温調節可能な服装の工夫にもご協力をお願いします。

② 昼食時の距離確保の徹底

前期同様、学内で昼食をとる場合は、**２限目で利用した講義室等**をそのまま利用していただきます。ただし、食事の時間はどうしてもマスクを外しますので、授業中よりも隣席との距離間を広げることを心がけてください。なお、大和キャンパスでは、カフェテリアやレストスペースの座席を増やせるよう、順次、工夫をしていきます。

③ 黙食の徹底

この新型コロナウイルス感染症に対しては、飛沫感染をどう防ぐかが鍵になります。食事中はどうしてもマスクを外す時間が生じます。マスクを外している時間帯は、友人との会話はぐっとこらえて、食事が終わってから、マスク着用の上、会話をお願いします。

④ 基本の徹底

「三密を避ける」「マスクの着用」「手洗い」「手指消毒」といった基本の徹底が欠かせません。特に後期からは、密集した場所では、飛沫の飛散や侵入への効果が高いとされている不織布マスクの着用をお願いします。なお、マスクの着用にあたっては、鼻をしっかり覆い、隙間をなくした「正しい着用」をお願いします。

3　対面授業への出席に不安のある方

特定の基礎疾患（心疾患・呼吸器疾患（中程度以上の喘息など）等）を有する等の理由で、対面授業への出席に不安のある学生は、所属学群のスチューデントサービスセンター窓口教員に申し出てください。

所属学群	窓口	連絡先アドレス
看護学群	三上准教授	mikamchi@myu.ac.jp
事業構想学群	石内准教授	ishiuchit@myu.ac.jp

今後の新型コロナウイルス感染症の感染拡大の動向により、授業実施方法を見直す場合もありますので、引き続き、学内メールやウェブサイト等による大学からの情報発信にご留意ください。

Ⅱ． 生活について

1　学内における感染予防対策と皆様へのお願い

① 入構時の感染予防対策について

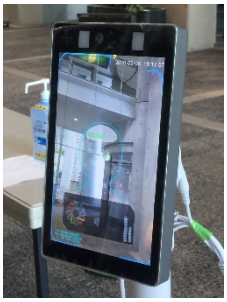
・毎朝、検温と体調チェックを行ってください。
　37.5℃以上の熱がある場合は通学せず、自宅で休養してください。
・**通学中、大学構内ではマスク（不織布マスクを推奨）を着用**してください。
（体質的に不織布マスクを着用することがつらい人は、密集した場所では不織布マスクをつけ、それ以外のところでは布マスクを着用するなど、場所や状況に応じて使い分けるなど工夫をしてください。）
　マスク未着用者の入構は禁止します。
・大和キャンパスの入り口は本部棟の回転ドアのみに限定されます。
　（回転ドア利用時間　8：00～19：00　それ以外の時間帯は警備室脇入口を利用してください。）

以下の手順による入館にご協力ください。

1）カードリーダで入館登録

学生証を近づけてください
ピーピピーッとなったら登録完了

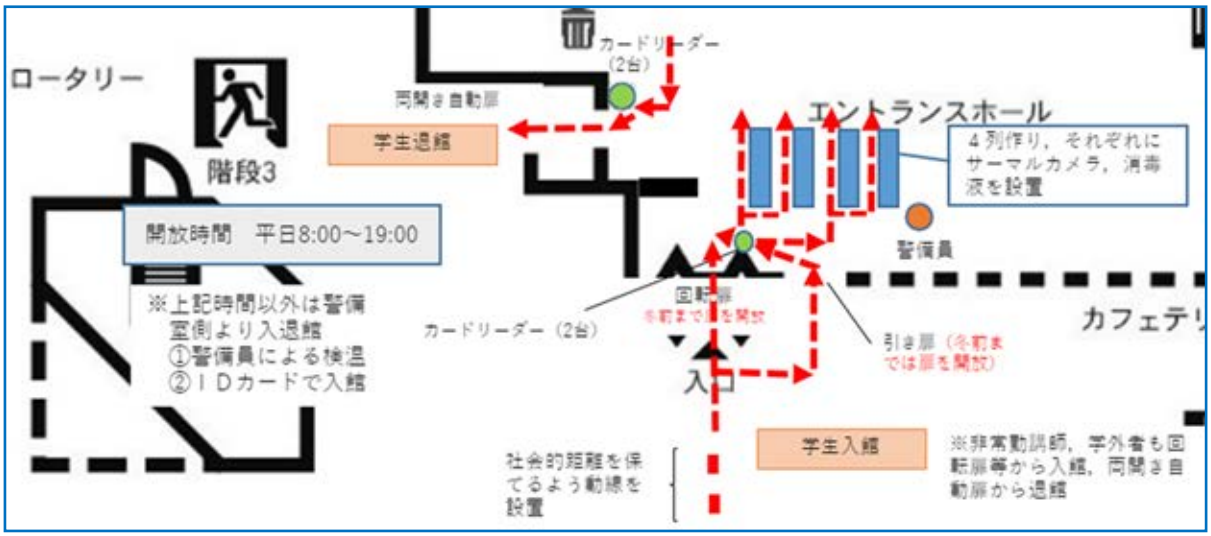
2）サーマルカメラで検温



37.5℃以上の熱がある場合は入館できません

3）手指消毒

動線は以下 map のとおりです。（令和３年度前期と同じ動線です。）

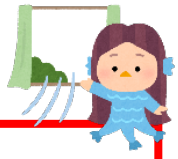


② 館内における感染予防対策について

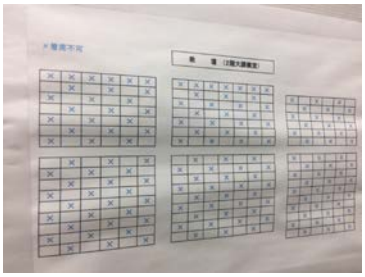
・館内では、間隔を空けて右側通行にご協力をお願いします。
・エレベーターは、指定の利用定員を守り、間隔を空けて利用してください。
・学生ラウンジ等の椅子は間隔を空けて設置しています。設置されている場所から移動させないでください。

③ 講義室における感染予防対策について

・ソーシャルディスタンスの確保のため、講義室毎に人数上限の設定（文部科学省指針）と座席配置の見直しを行っています。
・定期的な換気（30 分に 1 回）、消毒（1 日 1 回）を行います。
・授業前に、各自使用する机の消毒にご協力ください。



ソーシャルディスタンスの確保



・×印のない座席を利用してください。
・机・椅子が固定されていない講義室等を利用する際は、設置されている場所から移動させないでください。

授業『前』に各自の机を消毒

各自、自身がこれから使用する机の消毒をしてから授業に臨んでください。
＊ごみは退室時にゴミ箱へ

④ 学内における遠隔授業の受講について／空きコマの過ごし方について

・学内で遠隔授業を受講する場合は各自、ヘッドホン（イヤホン）をご準備ください。（忘れた場合の貸出の用意はありません。）
・学内で遠隔授業を受講する場合は、対面授業（面接授業）を受講する講義室で受講してください。
・空きコマは、講義室・演習室以外の場所（図書館、カフェテリア、コモンズ等）を、それぞれのルールに従って、ソーシャルディスタンスを確保して、利用してください。

⑤ 昼食時の感染予防対策について

・学内で昼食をとる場合は、**２限目で利用した講義室等をそのまま利用**してください。
「講堂」内も飲食可能ですが、講堂や講義室等で昼食をとる際は、授業中よりも隣席との距離間を広げることを心がけてください。
・**食事中は「黙食」にご協力ください。**
・カフェテリアは、人数上限の設定と座席配置の見直しを行っているため、座席数が通常より制限されています。混雑している場合は、時差での利用や売店を利用する等のご協力をお願いします。

・カフェテリアのテーブルは、飛沫感染防止のため、高さ 60cm のアクリル板を設置しています。設置されているテーブル・椅子は移動させないでください。
・食後は、**使用した机周りの消毒**にご協力ください。

＊大和キャンパスにおける飲食禁止場所＊

ディスカバリーコモンズ（図書館），デジタルリサーチ，メディアシアター，ナーシングラボ１・２・３・４，メディカルラボ１・２，デザインラボ１～５（交流棟），クリエイティブラボ，デザインラボ１・２（デザイン研究棟）

＊カフェテリアやラウンジ等の座席を増やせるよう、順次、工夫をしていきます。

⑥ 本人・家族が感染した場合等の出席停止について

大学内での感染拡大を防ぐため、次に該当する場合は、通学を控えるとともに、対応フローに則り大学（**コロナウイルス相談窓口**：corona_soudan@myu.ac.jp）に連絡をしてください。

『出席停止』や『自宅待機』の扱いとなりますので、無理をして通学せず、医療機関等の指示に従ってください。

出席停止	１．発熱等の風邪症状がある場合 ２．濃厚接触者となった（または疑いが強い）場合 ３．感染者となった場合
自宅待機	１．保健所から検査対象者として特定された人と濃厚接触した（疑いがある）場合　等 ２．保健所から濃厚接触者と特定された人と濃厚接触した（疑いがある）場合、保健所から同居家族が濃厚接触者と特定された場合

以下学外ウェブサイト（学校感染症について）に具体的なケース例も記載しています。状況毎の対応フローを確認してください。
https://www.myu.ac.jp/campus/heart/

2　公共交通機関を利用する通学について

地下鉄やバス等の公共交通機関を使用して通学する方は、以下の点についてご協力をお願いします。（仙台市交通局ウェブサイトより抜粋）

・マスクの着用などの咳エチケットをお願いします。
・必要のない会話はできるだけ控えるようお願いします。

3　日常の感染予防対策について

①　新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）の登録・活用について

自分をまもり、大切な人をまもり、地域と社会をまもるために、接触確認アプリをインストールしましょう。

厚生労働省のウェブサイトはこちらから
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa_00138.html#app

②　「新しい生活様式」の実践について

皆さま自身や周りの方、そして地域を感染拡大から守るため、それぞれの日常生活において、自身の生活に合った「新しい生活様式」等の実践に引き続きご協力をお願いします。特に、学内・学外どちらにおいても大人数での飲食は控え、感染リスクが高くなる場所は徹底して避けてください。

・内閣府ウェブサイト：感染リスクが高まる「５つの場面」
https://corona.go.jp/proposal/
❶飲食を伴う懇親会等
❷大人数や長時間におよぶ飲食
❸マスクなしでの会話
❹狭い空間での共同生活
❺居場所の切り替わり

4　問い合わせ窓口

・授業料・奨学金に関すること ・各種証明書に関すること　等	・履修登録・修正に関すること　等 ・看護学群（研究科）・事業構想学群（研究科）に関すること
学生支援グループ gakusei@myu.ac.jp	教務グループ kyoumu@myu.ac.jp

問い合わせの際は、以下３点を明記のうえ学内メールから送信してください。

①　所属学群、学籍番号、氏名
②　問い合わせ内容についての詳細
③　連絡先電話番号（問い合わせ内容により、電話で回答する場合もあります。）